

			(<i>飛り</i> 上昇禰凡	艾資料•実施]	订凹貝科	作成日 H	25 年	3 月	1	9 日作成		
			市長への	の手紙事業	所属部局	秘書課		単位番号		1012			
事務事業名				Г	中华共和市安	所属課室 所属担当	秘書課 広聴広報担当		課長名 担当者名		飯野多恵子 赤池真寿美		
基本政策 基 「情報と連携の都市			実施計画事業		予算科目	会計 名称	款		目	が他具寿美 細目 細々			
* O2 I				かは、2くり		了异竹口	01 一般 □ 国の制度によ	02		03	010 01		
以中	画		市民参加システ、	ムの構築		事業区分	□ 県の制度によ	る義務的	内事業 🗀	補助	金交付事業		
施策 係 05 市政への直接参			加システムの構築		7 11422	▽ 市の制度による義務的事業□ その他の事業□ 義務化されている協議会等の負担金							
事業期間 □ 単年度のみ ▼ 単年度繰過 □ 期間限定複数年度 ((開始年度 H15 年度) ~ 年度)		法令根拠	法令根拠 南アルプス市市長への手紙処理要領						
事 事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以務 市内の公共施設等(44箇所)に設置した封筒と使箋を事 ジからメールにより市民から率直な意見を寄せてもらい業 見・提言・要望を市政に反映させていく。の概 要				使っての手紙、また	た市のホームペー	事業費の主 項目(細 印刷製本費 通信運搬費	な内訳 (24年 節) 金額(干I	度 円) 14 2	算見込) 項目(細	節)	金額(千円		
1 現状把握(Do(1)事務事業の目的	O)	5				<u> </u>	: :	<u>.</u>	HI		.		
① 活動	△招情	ŧ				⑤ 活	動指標(事務事業	の活動	量を表す指	標)数	字は記入しない		
24年度活動実績 同上						名称					単位 件		
25年度活動予定	同上	•			••••••								
② 対象(この事務事	業は	隹、何を	対象にしているの	のか) * 人や自然	^太 資源等	。 ⑥ 対	<mark>象指標(対象の大</mark> 名称	きさを表	す指標)数	字は記	記入しない		
去尺丑√%去由/×落點	ない。	デ ロップ 1	ı			⇒アル					単位 人		
市民及び市内に通勤、	囲子し	(いる)				` 1	果指標(対象における意図の達成度を表						
③ 意図(この事務事)	業により	対象を	どのような状態にし	ていくのか、どのよ	うに変えるのか)	ウ: <mark>⑦ 成</mark>				長す指標	票)数字は記入した		
+	п >> ⊷п.	L (-17				ア要	名 称 望・意見・提言が反映さ	れたと答え	えた人の割合		単位 %		
市政運営に意見や要望	色が反明	そされる				⇒ <u>/</u>							
④ 上位目的(どのよ	うな結	果に結	吉び付けるのか)			り。 <mark>⑧上</mark>	位成果指標(結果	の達成	度を表す指	指標)数			
市政への関心、参加意	欲を高	め協画	動のまちづくりに結て	ドつける		ア 市	名称 長への手紙制度が必要と	一威じてい	る市民の割合	<u>}</u>	単位 %		
11.50 17.01.01.00	H/(C 1H1	0 / M/2	30-2 St 2 2 (2) (C) (C)	, , , , ,		l ⇒ l∕∵∷∷		2000	0111201211				
						一 イ!				i			
(2) 事業費・指標の持	 隹移	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		28年度		最終 年度		
_在	出金	千円	23年度 (決算·実績)	24年度 (決算見込·実績)	25年度 (予算·目標)	1 11)	28年度 (計画·目標		最終 年度 (ト─タルコスト・目標		
年 財 国庫支出 県支出 東京出	出金	千円				26年度)					
年 財	出金 金 責	千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算見込・実績)		26年度				(
年 間 事 業 内 の で も な は を は を は を し も り も り も り も り も り も り も り も り も り も	出金 金 責 也 源	千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算見込·実績) 16	(予算·目標)	26年度	1標) (計画·目標 5	5		5			
年 事 業 内 訳 タル 人 正規職員従事	出金	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人	(決算·実績) 22 22 22 1	(決算見込·実績) 16 16 1	(予算·目標) 5 5 1	26年度 (次年度計画·E	5 5 1	5 5 1	(計画・目標	5 5 1	(トータルコスト・目標		
年 間 ト ト ト ク ル 第 大 の の の の の の の の の の の の の	出金 金 也 源 (A) 4人数	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算見込·実績) 16 16	(予算·目標) 	イ: 26年度 次年度計画・E	5 5 1 70 1	5 5	(計画・目標	5	(トータルコスト・目標		
年 事業 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	出金 責 也 源 (A) (A) 計間 (B)	千千千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算·実績) 22 22 1 170 674 696	(決算見込·実績) 16 16 170 674 690	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679	イ: 26年度 (次年度計画・E	5 5 1 70 1 774 6 679 6	5 5 1 70 74 79	(計画·目標	5 5 1 170 674 679	(トータルコスト・目標		
年間 事業 内訳 一般財 事業費 人件費 一般財 事業費員 一般財 本 一般財 本 一般財 本 人件費 人件費	出金 造 し 源 (A) 手間 (B)	千千千千十	(決算·実績) 22 22 1 170 674	(決算見込·実績) 16 16 170 674	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679	イ: 26年度 (次年度計画・E	5 5 1 70 1 774 6 679 6	5 5 1 70 74	(計画·目標	5 5 1 170 374	(トータルコスト・目標 		
年 間	出金 (A) (A) (B) アイウ	千	(決算·実績) 22 22 21 170 674 696 71.0	16 16 16 170 674 690	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0	1 26年度 (次年度計画・E	5 5 1 70 1 74 6 79 6	5 5 1 70 74 79 0.0	(計画·目標 () ()	5 5 1 170 674 679 70.0	(トータルコスト・目標 		
年 間	出金 養 也 源 (A) (A) (B) アイウア	千千千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算·実績) 22 22 1 170 674 696	(決算見込·実績) 16 16 170 674 690	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0	イ: 26年度 (次年度計画・E	5 5 1 70 1 74 6 79 6	5 5 1 70 74 79 0.0	(計画·目標	5 5 1 170 674 679 70.0	(トータルコスト・目標 		
年	出金 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	千千千千 人 時千千 件	(決算·実績) 22 22 21 170 674 696 71.0	16 16 16 170 674 690	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0	1 26年度 (次年度計画・E	5 5 1 70 1 74 6 79 6	5 5 1 70 74 79 0.0	(計画·目標 () ()	5 5 1 170 674 679 70.0	(トータルコスト・目標 		
年	出金 1金 1金 1金 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	千	(決算·実績) 22 22 21 170 674 696 71.0	16 16 16 170 674 690	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0	1 26年度 (次年度計画・E	5 5 1 70 1 74 6 79 6	5 5 1 70 74 79 0.0	(計画·目標 () ()	5 5 1 170 674 679 70.0	(トータルコスト・目標 		
年 間 トータルコスト	出金 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	千千千千 人 時千千 件	(決算·実績) 22 22 21 170 674 696 71.0	16 16 16 170 674 690	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0	1 26年度 (次年度計画・E	5 5 1 70 1 74 6 79 6	5 5 1 70 74 79 0.0	(計画·目標 () ()	5 5 1 170 674 679 70.0	(トータルコスト・目標 		
年間トータルコスト 財源内訳 事機計 (本) (3)この事務事業を取る。 (3)この事務を取る。 (3)この事務を取る。 (3)この事務を取る。 (3)この事務を取る。 (4) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	出金 ・	千円円 千円円 千円円 千円円 十千円円 十千円円 十千円 十十一 十十一 十十一 十十一 十十一 十十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(決算·実績) 22 22 1 170 674 696 71.0 72,566.0	(決算見込・実績) 16 16 170 674 690 65.0 73,500.0	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0 73,500.0	イ: 26年度 (次年度計画・E	5 5 1 70 1 74 6 79 6 0.0 73,50	5 5 1 70 74 79 0.0	(計画・目標	5 5 1 170 674 679 70.0	(トータルコスト・目標 		
年	出金 ・	千円円 千千円円 千千円円 千千円円 一 一 人 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	(決算・実績) 22 22 1 170 674 696 71.0 72,566.0 対象者・社会状況章で開始されたの	(決算見込・実績) 16 16 170 674 690 65.0 73,500.0	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0 73,500.0	1 26年度 (次年度計画・E (次年度計画・E) 1 6 6 6 7 73,50	3標) (計画・目標 5 5 5 1 70 1 74 6 79 6 79 7 0.0 73,50	5 5 1 70 74 79 0.0 0.0	(計画・目標 (((で (で (で (が ら 用始	5 5 1 1 170 770.0 000.0	(トータルコスト・目標		
年間トータルコスト	出金	千千千千十十千千十十千千千十十千千千十十千十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算・実績) 22 22 1 170 674 696 71.0 72,566.0 対象者・社会状 章で開始されたの または5年前と比 炎の予測は? 事業対象者、議会	(決算見込・実績) 16 16 170 674 690 65.0 73,500.0 73,500.0 HPでも市長のみなさんか HPでも市長の手網えている。首長の	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0 73,500.0 R意見等 らの市政への意見・	イ: 26年度 (次年度計画・E (次年度計画・E)	5 5 5 1 70 1 74 6 79 6 0.0 7 0.0 73,50	5 5 1 70 74 79 0.0 0.0	(計画・目標 73,50 から開始 た。比較的	(1)(2)(3)(4)(5)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)	(トータルコスト・目標		
年間トータルコスト	出金 ・	千千千千八間円円円 大手千千十八 時千千千十八 時千千千十八 時十十十十	(決算・実績) 22 22 1 170 674 696 71.0 72,566.0 対象者・社会状 章で開始されたの または5年前と比 炎の予測は? 事業対象者、議会	(決算見込・実績) 16 16 170 674 690 65.0 73,500.0 73,500.0 HPでも市長のみなさんか HPでも市長の手続増えている。首長の特になし	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0 73,500.0 73,500.0	イミ 26年度 (次年度計画・E (次年度計画・E	5 5 5 1 70 1 74 6 79 6 0.0 7 0.0 73,50	5 5 1 70 74 79 0.0 0.0 0.0	(計画・目標 (計画・目標 ((((((((((((((((((((1)(2)(3)(4)(5)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)	(トータルコスト・目標		
年	出金貨也源(A人間(B) アイウアイ・ウアイ・ウアイ 参ど はま 者望 状施	千千千千人時千千件 一十千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算・実績) 22 22 170 674 696 71.0 72,566.0 対象者・社会状況章で開始されたの または5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会 られているか?	(決算見込・実績) 16 16 170 674 690 65.0 73,500.0 73,500.0 P	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0 73,500.0 73,500.0	イミ 26年度 (次年度計画・E (次年度計画・E) 1	(計画・目標	5 5 1 70 74 79 0.0 0.0	(計画・目標 (計画・目標 ((((((((((((((((((((1)(2)(3)(4)(5)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)	(トータルコスト・目標		
年間トータルコスト	出金貨也源(A人間(B) アイウアイ・ウアイ・ウアイ 参ど はま 者望 状施 取	千千千千人時千千件 一十千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算・実績) 22 22 170 674 696 71.0 72,566.0 対象者・社会状 章で開始されたの または5年前と比 炎の予測は? 事業対象者、議会 られているか?	(決算見込・実績) 16 16 170 674 690 65.0 73,500.0 73,500.0 P	(予算・目標) 5 5 1 170 674 679 70.0 73,500.0 73,500.0 **R	イミ 26年度 (次年度計画・E (次年度計画・E) 1	(計画・目標	5 5 1 70 74 79 0.0 0.0	(計画・目標 (計画・目標 ((((((((((((((((((((1)(2)(3)(4)(5)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)	(トータルコスト・目標		

	事務事業名		市長への	手紙事業	所属部	秘書課	所属課	秘書課		
2	評価(Check1)	担当者による		数年度事業は途中評価						
	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の 施策に結びつき、貢献しているか?意図 が上位目的に結びついているか?		結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 結びついている ⇒【理由↓】 市民からの意見・提言・要望を受け市政に反映させることを目的としているので施策に結びついている。 市民が市政への関心を持って、参加して頂くことが、協働のまちづくりにつながる。							
的妥当性評	② 公共関与の妥当この事務事業を税金をわなければならないの	を投入して市が行)か?	 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ✓ 妥当である ⇒【理由↓】 意見等を施策に反映させながら市政を推進していくことは市の責務 							
	民間やNPO、市民協働に移行すること は可能か? 		事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 🗌 民間・NPO 👚 市民協働							
価	価 ③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、こ の事務事業を将来にわたり、維持・継続 していくことは妥当か?目的や事業の必 要性を見直す余地はあるか?		□ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ■ 適切である ⇒【理由↓】 首長の姿勢で実施する事業であるため、継続・維持の判断はできない。							
	性 類似しに日刊を持つ事務事業が他にの		☑ ある程度	上余地がある ⇒【理由 向上余地がある ⇒【理由	ı↓] ⇒ 3≣	平価(Check2)・4今 平価(Check2)・4今				
			 □ 向上余地がない ⇒【理由↓】 いただいた意見や市の回答をHPや広報に掲載し、市の考え方をお知らせすることにより市政の関心度が増す。(ただし、個人情報等に配慮が必要) 							
効性評										
	⑥ 休止・廃止した時止・廃止の可能性この事務事業を休止・はあるか?また成果が廃止することはできる。	廃止した場合影響 いら考えて、休止・	▶響なし影響あり	⇒【理由と影響の内容↓ でも自由に直接市長に意見を	言えるツールが	休止・廃止ができる 休止・廃止できない 市民からの大きなクレー 市長の政治姿勢に反す	、 ⇒【理由 ↓ -ムが予想される	.] 5ため。		
効率性	きないか?(仕様やエの協力など)	費(コスト)を削減で	削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 削減余地がない ⇒【理由↓】 専用封筒印刷代と郵送料のみのため H25年度より専用封筒の印刷を削減し郵送料のみとする。							
評価	(8) 人件質の削減系成果を下げず人件費でか?(事業のやり方の時間の削減や臨時職による削減はできるか	を削減できない 見直しによる業務 員対応や外部委託 ・?)	□ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ■ 削減余地がない ⇒【理由↓】 提言等のあった事柄に対し、各課と連携を取りながら、効率的に行っているため、現状より事務処理の削減が図れないため。							
平性		部の受益者に偏っ	□ 見直し余り □ 公平・公正 広報やHPでの	ごである ⇒【理由↓】 ○周知。提出方法も郵送・メー	<u>-</u>	3評価(Check2)・4 している。	4今後の方向	性に反映		
価	はないか?公平公正が	か?	文無負担を不	x) 2) D () T (4 1 7 6 .°						
3 (1)	評価(Check2) 1次評価者としての	評価結果		吉果と総括 (2) 1次評価の総括(事務 内容などの公表は、投稿者が						
	 ①目的妥当性 ②有効性 		ン宗地あり ン余地あり	たい。	#C 10 110 VEC 11 0.2%		/KIQ*/I/K/25//	ののうくく、民主に対心に	_	
	-	_	余地あり							
④ 公平性 ☑ 適切 □ 見直し余地あり 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)									_	
	廃止(目的妥当性①、 	②、③の結果)		<mark>Eめる)・・・複数選択可</mark> 合・連携(有効性⑤の結果)[-		平性⑨の結果)	改革・改善に			
□ 休止(目的妥当性①、②、③の結果)□ 成果向上(有効性④の結果)□ 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)□ コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)				望価項目で適切) 	1. 削	コスト水準 減┃維持┃増加				
(2)改革改善案について ① ② ③							向上 無持			
10		フレ <i>では</i> アンナー ***	七冊町しっか	77.th 44.		(5)		上の場合は記入不要 生 存証(基本)		
(4 ① ② ③)改革改善を実現す	◎工で解決すべ	≧ 味理とその別	件/人束			果優先度評価	先度評価結果 10 10		
							スト削減優先月	度評価結果 ⑥		